



陸上部4名が全国大会へ出場

女子円盤投・ハンマー投・砲丸投で全道優勝

6月13日～16日、第76回北海道高校陸上競技選手権大会兼秩父宮賜杯第76回全国高校陸上競技対校選手権大会北海道予選会(札幌市厚別公園競技場)が行われ、本校陸上部4名が投てき種目で上位に入賞し、全国大会への出場を果たしました。4名が揃ってのインターハイ参加は、創部4年目にして初の快挙となりました。

🏆 インターハイ出場選手 🏆



女子ハンマー投げ **優勝** 西岡優希さん(3年)

45m11を投げ2位に逆転優勝しました。怪我等の苦しい時期を乗り越えて、1,2年次で果たせなかったインターハイ出場を最後の3年生で果たしました。



女子円盤投げ **優勝** 川村羽海さん(2年)

41m35を投げ、2位に6mもの差をつけて圧勝し2年連続優勝を果たしました。6月初旬のU20日本選手権では全国高校生トップ記録を出し、本番でも安定した実力を発揮しました。



女子砲丸投げ **優勝** 川村羽海さん(2年)

12m34を投げ優勝しました。「11m以上を安定して投げることができて嬉しい」と、円盤投げに続き2種目2冠達成を喜んでいました。



男子ハンマー投げ **準優勝** 方川寛翔さん(2年)

47m45で準優勝しました。「本番では6投ともファールが無く記録を残せたことが自信につながりました。インターハイでは50mを投げたい」と抱負を語っていました。



女子ハンマー投げ **第3位** 澤向美樹さん(2年)

全道高校記録48m81保持者で、「満足できる成績ではなかったけれど、全国出場を果たせて嬉しい。インターハイでは実力を出せるよう調整に励んでいきたい」と述べていました。



学校対抗女子フィールドでも初制覇！

強豪校に1点差で優勝を勝ち取る

陸上の団体戦とも言える「学校対抗女子フィールド」で本校が初の栄冠を獲得しました。ハンマー投げ優勝、3位、円盤投げ優勝、砲丸投げ優勝、4位、8位に入賞したことで、強豪校の立命館慶祥高校を1点上回り、フィールド優勝カップを初めて手にしました。西山修一監督は、「選手が本当に頑張ってくれた」と部員たちを労い、また、西岡優希主将は、「みんなが助け合い、チームの一体感が優勝につながりました」と大会を振り返っていました。



U20日本選手権 女子円盤投で銀メダル



6月1日～4日、第39回U20日本選手権大会(大阪市のヤンマースタジアム長居)の女子円盤投げで、本校の川村羽海さん(2年)が自己ベストの42m31で準優勝に輝きました。大学生を含むこの大会で高校勢として全国トップの記録を残しました。「レベルの高い選手と戦えるのは、自分のモチベーションになる」と全国高校総体(インターハイ)での優勝に意欲を高めています。



清陵高 情報リテラシー標語が道総通局長賞を受賞

2023年度の「情報通信の安心安全な利用のための標語」の受賞作品が発表され、授業で取り組み募集した標語作品「ネットでは クリック1つも 命取り」が北海道総合通信局長賞に選ばれました。青少年の情報通信リテラシーの向上に取り組む「情報通信における安心安全推進協議会」の主催で、スマートフォンやネットなど、情報通信を利用するためのルールやマナーを考えるきっかけにすることが目的です。今年度は全国から学校部門168点、個人部門1万6976点の応募がありました。6月1日に札幌で行われた表彰式に校長が出席し、15日に標語の作者である比良野萌珈さん(2年)に受賞を報告しました。



賞状を受け取る校長と比良野さん

高文連全道軽音楽大会に出場

5月18日～19日、伊達市歴史の杜カルチャーセンターで行われた、北海道高等学校文化連盟全道軽音楽大会に、本校から「Rain」、「YUA」の2組が参加しました。今年度はコロナ禍前と同じ形で大会が実施され、会場ホールでは多くの観客の前で演奏することができました。2組とも、今回は初のオリジナル曲での挑戦で、入賞は果たせなかったものの自分たちで作り上げた曲を堂々と披露する姿はとても素晴らしものでした。他地区のレベルの高い演奏に触れ、交流会等を通じて多くの音楽仲間をつくり、部員たちは大いに刺激を受けてきたようです。



夏の野球十勝地区予選で全校応援を実施

6月26日、帯広の森野球場で、高野連十勝支部予選1回戦が行われ、本校・池田・広尾高校連合チームが帯広北高校と対戦しました。本校野球部員は4名がメンバーで出場。球場スタンドでは本校と池田高校が合同で全校応援を行いました。両校の吹奏楽部が臨時応援団を編成し、全校生徒がメガホンを持って熱い声援を送りました。試合は敗退したものの、選手たちの一生懸命なプレーに、最後まで生徒全員が一丸となって応援する姿がありました。



6月のこども食堂でボランティア活動



6月24日、6月のこども食堂は新田の森で行われました。ボランティアで参加した生徒たちは、昼食の準備から活動を開始。主催者の千葉さんが作るおにぎりやおかずを詰めるお手伝いをしながら、「美味しそう、食べたいと思えるお弁当」になるような彩りや盛り付けの方法を教えてくださいました。子どもたちが集まると、本校図書委員の生徒が大型絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。お昼は彩り豊かなお弁当をみんなで食べて、良いピクニック日和となりました。



【授業アラカルト】 溪流釣り授業 3年スポーツ&ヘルスコース



6月28日、3年生スポーツ&ヘルスコース生徒は新得町屈足にある十勝アウトドアメイツ(TOM)様を訪問し、溪流釣り授業を行いました。胴付き長靴(チェストハイウェダー)と釣り竿を受け取り、餌はぶどう虫を使って釣りの体験です。餌の付け方、竿の使い方の指導を受けた後、釣り場のポイント等を実践を通じて学びました。最後に試食会を開き、自分たちが釣ったニジマスの塩焼きを楽しみました。次回はラフティング授業を予定しています。



北海道幕別清陵高等学校
令和5年度
オープンスクール
8月21日(月) 12時30分開始

幕別清陵高校では、ICT環境に恵まれた教育と授業実践、SDGsに関する探究活動、地域の皆様と連携した行事や取り組みなど、他校にはない魅力や特色がたくさんあります。幕別清陵高校に興味がある中学生の皆様、ぜひ学校にいらしてみませんか？

参加ご希望の方は、各中学校の担任の先生に申し出てください。

清陵高校の情報が満載！

幕別清陵高校
公式ウェブサイトへ

